



阿宮地区の人口 ※上西1を含む

	R6.1 月末 (前月末比)	R5 1月末
世帯数	143戸(-1)	143戸
人口	393人(-1)	397人
男性	174人(±0)	175人
女性	219人(-1)	222人

3月のクラブ活動

- ・暁俳句会 3月 2日(土)
- ・グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- ・習字クラブ 3月 1日(金) 15日(金)
- ・フォークダンス 3月 18日(月) 25日(月)
- ・阿宮川柳会 3月 20日(水)
- ・ビーズの会 月1回
- ・カローリング 月2回程度
- ・阿宮神能会 月2回程度

3月のおもな行事

- ・3月 2日(土) 天寺平廃寺講演会
斐川上島線現場見学会
- ・3月20日(水) 6年生を送る会



もえないゴミの日
★水曜日です★
3/6 埋立ごみ
飲料用空き缶
3/13 ペットボトル
3/27 破碎ごみ
3/29 空きびん

阿宮地区健康のつどい 参加者30名

健康づくり推進員 原 愛子

1月28日(日)に阿宮地区健康のつどいが開催され多数の方に参加していただきました。

最初にフィットネスリーダーの佐野あつ子さんによる健康体操が行われ、得意の出雲弁でみなさん笑いながら楽しそうに体を動かしておられました。

高橋会長から、長寿の村で上位に入っていた地域が下位の方になった。年配の方は昔ながらの食事で、山の上まで歩いて行って畑仕事の生活を続けておられるが、若い方は食事は欧米化になって、車社会で歩くことも少ない生活をしている。運動はもちろんですが和食のよさを認識してほしいとお話がありました。

講演では歯科衛生士の黒田明美さんから、1日3回の正しい歯磨きのやり方や歯ブラシも3種類は使って磨いてもらいたい。お口の健康で元気な体を保ちましょうと、お口の体操を皆さんでやってみました。何歳になっても自分の歯で食べることの大切さを学ばせていただきました。



阿宮の健康を守る会・ふれあい健康部

人権同和推進協議会研修会 2月18日(日)

阿宮地区人権同和教育推進協議会

阿宮地区人権同和教育推進協議会会長 長崎 浩昭

今年度の研修会は「いろいろな国の方々とお話をしましょう」をテーマに、国籍や文化・言葉などの違いに関係なく、地域の人と一緒に活動し交流を図ることを目的として「多文化共生交流会」を開催しました。

地区内から45名の参加があり、バングラデシュのアロームさん親子3名、外国人地域サポーター堀西雅亮さんを囲んで2グループに分かれて意見交換をしました。

初めにアロームさんから来日された経緯なり、今の日本での生活状況をお話いただき、その後質問を交えながらリラックスした雰囲気の中で自由に話し合いをしました。

母国はバングラ語、宗教はイスラム教、温暖な地域、貧富の格差が激しい、義務教育ではなく自由である等、日本との違いを話されました。

特に日本はきれいな街である、地域の皆さんは親切でなじみやすい、給料も高く安心して生活できる、など日本の良さを強く感じておられました。

日頃他国の様子がほとんど理解できていない我々にとって、とても良い勉強になりました。

話し合いが終わって後、一緒にカローリング大会に参加していただき、有意義なひと時を過ごしました。



カローリング大会 参加者47名

スポーツ部

2月18日(日)自治会対抗のカローリング大会を開催しました。

たくさんの皆さんに参加いただき、多文化交流会ゲストのアロームさんご一家も一緒に入っていて大盛り上がりでした。ルールの基本はポイントゾーンに向かってジェットローラーを投げるのですが、狙ったところに思うようにいかないのが、珍プレー好プレーが出るたびに歓声が上がりました。天気も良く気温も上がり会場の外では話の輪が出来て、楽しいひと時を過ごしておられました。

結果は、優勝上阿宮3チーム、準優勝上阿宮1チーム、第3位下阿宮3チームでした。



アルミ缶はリサイクルステーションへ!

1月分アルミ缶回収量

30kg(※先月 10kg)

来月も引き続きご協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部



裏面にも記事
がありますので
ご覧ください。

発行日: 令和6年(2024)2月20日
発行: 阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142/fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

上淀廃寺視察研修を終えて 2月10日(土)

あぐの宝保存事業

藤原 景子

先日は、あぐの宝保存事業の視察研修に参加させてもらいありがとうございました。

妻木晩田遺跡では弥生時代の村の姿や暮らしぶりを体感して、今の時代のありがたさを痛感することができました。

上淀廃寺跡では年代を示す銘が入った瓦、土器など実物を見ることができ、仏経彩色壁画は細かく描かれていて当時の技術の高さに感心しました。また、上淀廃寺跡の大きさにも驚きました。

コロナ禍で旅行にも行けず、出かけることも減法減り、この研修は植物の名前などいろいろなことを知るよい機会でした。感謝です。



下阿宮地区伊保川の川底の土砂を撤去しました

下阿宮地区の伊保川の川底に土砂が溜まり川幅が狭くなり、川の流れが悪く、藻や臭いが発生したため、2月5日(月)～14日(水)川底の土砂を撤去する作業を斐川工業さんにしていただきました。これで、流れも良く、臭いも無くなり伊保川が環境が改善されました。



結果のご報告

しまね安全ドライブ・コンテスト2023 シルバー安全運転チャレンジ

2023年7月11日から12月31日までの174日間、3人1組15チーム45名が参加し、全員が期間中の無事故・無違反を達成しました。おめでとうございます。

★しまね安全ドライブ・コンテスト2023 …4チーム

(主催：しまね安全ドライブ・コンテスト実行委員会)

★シルバー安全運転チャレンジ …11チーム

(主催：出雲市交通安全協会・出雲市交通安全対策協議会)



参加いただいた皆様ありがとうございました。

なお、無事故無違反達成チームを対象に副賞の抽選会はそれぞれ3月上旬、中旬に行われます。

チャレンジ期間は終了しましたが、引き続き交通安全をこころがけましょう。

春の火災予防運動 3/1(金)～3/7(木)

出雲市消防団 出西阿宮分団4部

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

お出かけ前、おやすみ前には火の元を確認！

【重点項目】

- ・乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
- ・放火火災防止対策の推進
- ・特定防火対象物における防火安全対策の徹底



春は空気が乾燥しやすくなり、風も強くなりますので、火の元には気をつけましょう。

ふれあいサロン 2月14日(水)

今月のサロンは、今年度の活動の思い出をアルバムにしてもらいました。毎回撮りためた写真を見ながら「ああこんなことしたねー」「なんの話しとるだらかー？」と言いながら台紙に貼っていきました。飾りつけもマスキングテープやシール、千代紙など使って自分だけのアルバムが完成しました。

そのあとは恒例の節分の豆まきをしてみんなで楽しみました。鬼を追い払いながら今年もよい年になるように願っておられました。

(敏)



暁俳句会

薄氷や積み木崩しの世に生きぬ
起きかけの足裏に昨夜の節の豆
煮凝りを崩し海の香広ごりぬ

保科明子
池田いさ子
中島悦子

阿宮川柳会

初恋の手編み手袋まだあるよ
うちん子が舞いますけんね浦安を
けんべきが出えやなだんべふったがの

山田つとむ
福田三四湖
星野弘